

平成21年10月16日

各位

上場会社名 高千穂交易株式会社
 代表者 代表取締役社長 戸田 秀雄
 (コード番号 2676)
 問合せ先責任者 コーポレート統括室長 中居 康幸
 (TEL 03-3355-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,832	103	110	20	1.98
今回発表予想(B)	8,610	45	43	△8	△0.89
増減額(B-A)	△1,222	△58	△67	△28	
増減率(%)	△12.4	△56.3	△61.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	15,763	520	615	285	28.26

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,100	620	630	330	32.63
今回発表予想(B)	18,600	335	330	150	14.83
増減額(B-A)	△2,500	△285	△300	△180	
増減率(%)	△11.8	△46.0	△47.6	△54.5	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	26,167	456	688	176	17.45

修正の理由

平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は、企業の設備投資抑制が一段と強まる中、セキュリティ商品類の販売が、小売店向け、オフィス向けともに振るわなかったことを主因に、前回予想を下回る見通しであります。また、営業利益、経常利益および四半期純利益につきましても、相対的に利益率の高いセキュリティ商品類の販売が下振れた結果、前回予想を下回る見込みとなりました。

平成22年3月期通期連結業績予想につきましては、生産活動の回復傾向を受けて、電子商品類や産機商品類等デバイス事業の販売は概ね当初計画通りに推移する見込みであり、また、セキュリティ商品類も第2四半期に入って新規開拓が徐々に功を奏しつつありますが、第2四半期連結累計期間の販売状況や、引き続き慎重な企業の設備投資スタンスを踏まえると、全体としては、売上高、各利益ともに前回予想まで回復するには至らない見通しであります。

なお、当社では、売上高の減少が見込まれる状況下での収益確保の一環として、営業活動を一段と強化する一方で、本年年初より、役員・管理職の給与カットや在庫の圧縮など、特別プロジェクトを立ち上げ、経費削減に邁進しております。

(注)この資料の予想は、本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上